

## 1 参加者が遵守すべき事項

(1) 会場（体育館）の入場は、別紙2「大会参加記入票」に必要事項を記入した次の者とする。

- ① スタッフ（本大会に申し込みをした監督、コーチ、マネージャー）
- ② 選手（本大会に申し込みをした選手）
- ③ ②以外の部員

※1) ①～③及び大会スタッフ以外は、体育館には入場できない。

また、別紙2「大会参加記入票」は、受付時に提出すること。

※2) 会場に入館の際、別紙3「入館時記入票」を提出する。入館時記入票は、大会前2週間における事項の有無を記入することになっており、当日朝の体温を各自測り、平熱を超える発熱になっていないか確認すること。（当日朝の体温は、別紙2に記入する）

別紙3「入館時記入票」は、チームでコピーして事前に参加者に渡し、記入しておくこと。

※3) 会場の入り口で大会スタッフによる検温（非接触式）を実施するので協力すること。  
（検温で 37.5 度以上は入館できない）

(2) 大会前2週間前において、次の事項に該当する者は、自主的に参加を見合わせる。

- ① 平熱を超える発熱
- ② 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状、嗅覚や味覚の異常
- ③ 体が重く感じる（だるさ、倦怠感）、疲れやすい、息苦しい（呼吸困難）等
- ④ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ⑤ 同居家族や身近な知人の中で感染が疑われる方がいる場合
- ⑥ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該在住者との濃厚接触があった場合

(3) マスクを持参し、会場内では必ず着用すること。

（競技中はベンチスタッフ、控えの選手は必ず、マスクを着用すること）

(4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(5) 他の参加者、大会スタッフ等との距離を確保（できるだけ2m以上）すること。また、チームごとに、控え場所（荷物や待機するスペース）を決め、極力決められた控え場所にいること。

（チームごとに消毒液等を用意し、使用前・後にチーム控え場所の消毒を行う。）

(6) 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。

(7) 感染拡大防止のために、主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

(8) 大会終了後2週間以内に、参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者にも速やかに報告すること（報告先：理事長 米林歩 tel.090-2124-5005）

## 2 競技中に遵守すべき事項

(1) 競技中の円陣やベンチでの集合時において、できるだけ密集・接触を避ける。

(2) 競技中のハイタッチは、腕のタッチ等にとどめる。

(3) ネット際などで、相手に向けた状態での発声は控える。

(4) タオル、ボトル、アイシングバッグ等は共用しないこと。

(5) コイントス時、キャプテンと審判間のあいさつ、試合前後の握手に関しては、一礼などに代える。

(6) 試合球は、こまめに消毒・清掃を行って交換（5点ごとに交換）しながら使用する。

※ 大会に係るすべての人の安全を確保するため、本内容を遵守できない人及びチームには大会等への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

チーム責任者は、必ず本内容を参加者に周知すること。